

北海道価値創造パートナーシッププラットフォームメールマガジン
令和6年3月1日発行（第20号） ※臨時号

● 地域公共交通シンポジウムin北海道 を開催します！
～共創による持続可能な地域交通の実現に向けて～ ●（北海道運輸局）

地域公共交通は地域住民のくらしや社会経済活動に不可欠なサービスですが、地域の過疎化の進展や、運転手不足等による影響により、交通サービスの存続が危ぶまれています。

このため北海道運輸局では、交通と他分野との「共創」による先駆的な取組事例を紹介するとともに、学識者を交えてパネルディスカッションを行うことにより、地域における持続可能な公共交通を確保・維持するため、どのように取り組むべきか考える機会となるよう地域公共交通シンポジウムを開催します。

- 1 日時：令和6年3月15日（金）13：30～16：30
2 会場：会議・研修施設ACU/アキュ（アスティ45）大研修室1606
（後日、北海道運輸局公式YouTubeチャンネルで録画を配信予定）

3 プログラム：

【主催者挨拶】 国土交通省北海道運輸局 局長 井上 健二

【基調講演】「地域交通を核としたまちと人との紡ぎかた」

呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 教授 神田 佑亮氏

【地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰 記念講演】

「『むらバス』の取組について（仮）」

赤井川村 総務課長 高松 重和氏

【事例発表】①「習い事応援タクシーについて（仮）」

株式会社士別ハイヤー 管理部 馬淵 麻衣子氏

②「かみしほろルーラルOSについて（仮）」

上士幌町デジタル推進課 課長 梶 達氏

③「持続可能なモビリティ・マネジメントの共創モデルづくり事業」

（一社）北海道開発技術センター 地域政策研究所 研究員 竹口 祐二氏

【パネルディスカッション】「多様な関係者の巻き込み方」

<コーディネーター>（同掲）神田 佑亮氏

<パネリスト>（同掲）高松 重和氏、（同掲）馬淵 麻衣子氏、

（同掲）梶 達氏、（同掲）竹口 祐二氏

▽詳細

https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/press/20240228_00001.html

▽お申し込み期限 3月8日（金）

<https://forms.gle/ipPBR68q45usoCJU7>

▽お申し込みに関するお問い合わせ先

一般社団法人北海道開発技術センター【担当：キム、吉田】

（札幌市北区北11条西2丁目2番17号セントラル札幌北ビル 3階）

E-mail: pub-tra@decnet.or.jp TEL: 011-738-3364

※メールマガジンは、プラットフォームご登録者に配信しております。

※メールマガジンの配信停止（パートナーシップメンバー登録の取り消し）、

メールアドレス変更等については、事務局までご連絡ください。

※メールマガジンへのご意見、ご要望、ご感想等がございましたら、事務局

までお寄せください。

（配信元／問い合わせ先）

=====

北海道価値創造パートナーシッププラットフォーム幹事会事務局

／国土交通省 北海道開発局 開発計画課

hkd-ky-kachi@ki.mlit.go.jp

=====